

1液速硬化型アクリルウレタン樹脂

ボンド VMネットレス下塗り

「ボンド VMネットレス下塗り」は、コンクリート片はく落防止工法に使用するアクリルウレタン樹脂です。適度なチクソトロピー性を有します。1液型であるため、計量や混合といった煩雑な作業が不要です。また、低温硬化性に優れ、可使用時間の制約も受けにくいいため、広い温度域での施工が可能です。

さらに、硬化皮膜は柔軟性を有しているため、ひび割れなど下地の変形への追従性に優れます。

■用途

- コンクリート片はく落防止工法用下塗り材

■特長

- 硬化性：使用可能温度域が -5°C ～ 40°C と広く、季節ごとの材料の切り替えが不要です。また、当日内に中塗り材の塗布も可能です（ 23°C 環境）。
- 作業性：1液型ですので計量・混合の必要がなく、施工管理も容易です。
- 柔軟性：硬化皮膜は、高い柔軟性を有していますので、ひび割れ追従性に優れます。
- 安全性：従来のエポキシ樹脂に比べ、かぶれにくい材料です。

■性状

項目	ボンド VMネットレス下塗り
主成分	アクリルウレタン樹脂
外観	グレーペースト状
比重	約1.30
指触硬化時間	約4時間（ 20°C ）

※数値は規格値ではありません。

■使用方法

- 施工面は、ホコリや油などを取り除き、乾燥させてください。
- プライマーを塗布した後、所定の間隔（16時間～5日（ 23°C ））が経過してから、施工してください。
- 低温時は硬化が著しく遅くなります。また、高温時は硬化が速くなり、可使用時間が短くなります。そのため、 -5 ～ 40°C の温度環境でご使用ください。
- 湿度85%超の場合は施工を中止してください。
- 容器の端部をカッターなどで切り、内容物を絞りだして使用してください（図参照）。
- 本製品は空気中の水分で硬化しますので、絞りだした材料はすみやかに使用してください。
- 容器中に内容物が残った場合、空気が入らないよう開口部を密閉してください。
- 器具類に付着した樹脂は、硬化する前に有機溶剤で拭き取ってください。
- 養生にあたっては、過度の振動、衝撃、水分等を与えないように注意してください。

この部分を斜めにカットしてご使用ください。



■技術データ

1. 硬化樹脂の性能規格

試験項目	測定値例	社内規格値	試験方法
引張強さ (N/mm ²)	2.1	1.0以上	JIS K 6251 (23°C 50% 7日養生)
伸び (%)	575	200以上	

2. ボンド KEEPメンテ工法VMネットレスの性能 (測定値例)

試験項目	試験条件	測定値例	試験方法
押抜き試験 (kN)	23°C	2.19	JSCE-K 533
ひび割れ抵抗性 (N)	23°C	498	NEXCO試験法425
付着強さ (N/mm ²)	23°C	1.55	NEXCO試験法425
塩化物イオン透過性 (g/m ² ・日)	—	0.0031	NEXCO試験法425

※試験時施工仕様 (押抜き試験は仕上げ材なし)

プライマー: ボンド VMプライマー (0.10kg/m²)、下塗り材: ボンド VMネットレス下塗り (0.50kg/m²)

中塗り材: ボンド VMネットレス中塗り (1.0kg/m²)、仕上げ材: ボンド AUTOPP (0.12kg/m²)

※試験体作製条件: 湿潤条件 養生条件: 23°C14日

■梱包容量

- ボンド VMネットレス下塗り: 4kgアルミパック……2パック入り/1ケース

■警告

火気に注意してください。有機溶剤中毒の恐れがあります。使用後も溶剤臭がなくなるまで換気してください。

■注意事項

本品は4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネートが1%以上含まれていますので、皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱ってください。

- ① 本来の用途以外には使用しない。
- ② 作業場所には、局所排気装置を設ける。
- ③ 必要な保護具を着用する。
- ④ 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。
- ⑤ 蒸気などを吸い気分が悪くなった時は、空気の清浄な場所で安静にする。
- ⑥ 異常を感じた時は、必要に応じて医師の診察を受ける。
- ⑦ 廃棄は法令に従うこと。

※より詳細な情報はSDSをお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。

事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願いたします。

(記載の性状等は2018年1月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

国際単位系 (SI) による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10⁻²J、1MPa=1N/mm²です。1N/mm²は約10.2kgf/cm²に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼するものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社 <http://www.bond.co.jp/> 大阪本社 / 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1 (北浜TNKビル) TEL06(6228)2961
東京本社 / 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-3 (竹橋スクエア) TEL03(5259)5737

名古屋支店 TEL052(217)8624	仙台営業所 TEL022(342)1393	静岡営業所 TEL054(654)2552	広島営業所 TEL082(507)1911
福岡支店 TEL092(551)1764	前橋営業所 TEL027(289)8313	金沢営業所 TEL076(223)1565	沖縄営業所 TEL098(884)7521
横浜支店 TEL045(514)2450	栃木営業所 TEL0285(43)1511	姫路営業所 TEL079(235)1021	
札幌支店 TEL011(731)0351	千葉営業所 TEL043(305)5970	高松営業所 TEL087(835)2020	